

カラスアゲハ

大雄山 最乗寺

最乗寺と天狗の関係は開山の歴史に由来しています。一三九四年、了庵慧明禅師りやうあんえいぜんじによって最乗寺は建立されましたがその弟子だった道了尊者だうりやうせんじが近江の三井寺から天狗の姿になって飛んできて寺の建立を手伝ったといわれています。そして了庵慧明禅師が亡くなると、寺を永久に護る為に天狗の姿に化身して舞い上がり、山中深く飛び去ったといわれています。以来、寺の守護神として天狗が祀られています。最乗寺には「かながわ美林五十選」にも指定された見事な杉林があります。また、春には梅・シヤガ・しだれ桜、夏にはアジサイ、秋には紅葉、冬には椿と豊かな自然も見どころです。



今、ふれあいの村では・・・

新緑の緑が少し濃くなり、蝶が清々しい風の中を気持ち良く羽ばたいています。◆水はけの良い平地にチリアヤメが花を咲かせていました。名前の通り南米原産で大正時代に渡来した植物です。静岡県では頻繁に見かける場所もあるそうなので、鳥などによって運ばれてきたのでしょうか。花は紫色の中心に濃いブルーがあり、プロペラのような形がユニークです。◆ふれあい広場の自動販売機にアオカミキリモドキがいました。1センチ程の大きさでオレンジ色の頭に青緑色の羽が光に当たると輝きます。触りたくなる方もいるかもしれませんが、危険を感じると後ろ脚関節付近から毒を含む体液が出てきます。その体液が皮膚に触れると水ぶくれになり、痛みがしばらく続きます。◆モリアオガエルが樹上で交尾をしていました。この力エルは木の枝などに白い弾力性のある泡状の卵を産みます。ヘビなどの天敵が多いですが、沢山のモリアオガエルが森に帰れることを願っています。



モリアオガエルの卵



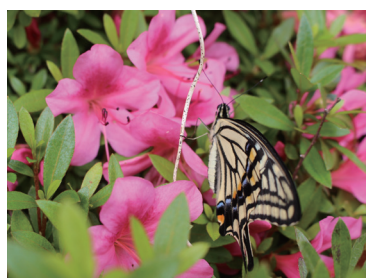
モリアオガエル



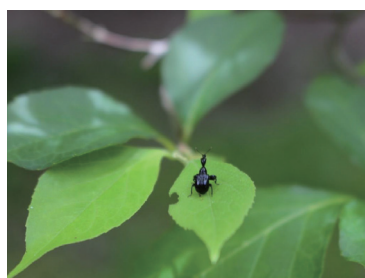
チリアヤメ



アオカミキリモドキ



ナミアゲハ



エゴツルクビオトシブミ

六月十六日～二十日

青々と大きく実った梅の実が黄色く色付き始める頃となりました。

梅が日本で盛んに食されるようになったのは鎌倉時代に入ってからのことのようにです。

日本人にとっては身近な植物で、もともと花よりも実が万病に効くとされて重用されてきました。

非常食、携帯食にもなり甘露煮または梅酒にしても美味しいですね。

保存性に優れ日本人の食生活にはなくてはならないものです。



★フィールドワーク★

野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。



ジャコウアゲハの卵



エサキモンキツノカメムシ



スゲハムシ



ホタルブクロ



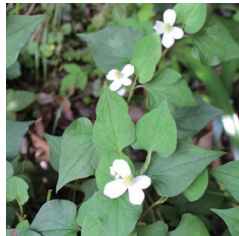
アメンボ



サワガニ



ニホントカゲ



ドクダミ



ヒメジャノメ

日中に散策をすると少し汗ばむような陽気になってきました。木陰の水場を散策するとスゲハムシが触覚を手入れしていました。背面の色彩は多くの個体は銅色ですが、黒、紫、青、緑、黄、赤などの個体もあり、色彩変異が大きいようです。見つけたスゲハムシは緑色の金属光沢が鮮やかに輝いていました。様々な色のスゲハムシを探してみたいものです。

◆オオバウマノスズクサの葉の裏にジャコウアゲハの卵を見つけました。2ミリ程の赤い球体が新緑の葉に映えています。ジャコウアゲハ類が食べるウマノスズクサ類は有毒植物です。ジャコウアゲハは幼虫時代にその葉を食べることによって体内に毒を蓄積し、身を守るそうです。◆サワガニが枯れ葉の中に隠れていました。近くに水場はなく、どこから来たのでしょうか。

サワガニの体色は生息する地域によって異なるそうです。写真のような淡い灰青色は関東南部から九州地方で見られるそうです。他に紫黒色は東北地方に多く、橙赤褐色は関東中北部から中部地方に多いそうです。サワガニの体色の答えでその人がどこの出身か分かるのも面白いものですね。気温も上がり、たくさんの生き物に出会った一日でした。

【イベントのご紹介】

※お問合せは、足柄ふれあいの村へ電話（0465-72-2010）で、

お申込みは、『足柄ふれあいの村』のホームページにアクセスしてください。

※今後、変更等がある可能性がありますので『足柄ふれあいの村』のホームページを随時ご確認ください。

「フォレスターキッズキャンプ①」のご案内

小学校低学年だけのお泊りキャンプです。友だちを作って自然の中でたくさんの体験をし、ごはん作りにも挑戦します。元気いっぱい遊び尽くそう！

実施日) 7月20日(土)～7月21日(日)【1泊2日】

会場) 足柄ふれあいの村

対象) 小学校1年生～3年生

定員) 35名

参加費) 8,300円

申込期間) 5月5日(日)～6月14日(金)

「あしがら7デイズチャレンジ」のご案内

本格的な長期キャンプ、今年は何と7日間です！待ち受ける様々な課題にチャレンジし、自身の成長や仲間との協力により乗り越えます。全て達成した時の気分は格別です！

実施日) 8月4日(日)～8月10日(土)【6泊7日】

会場) 足柄ふれあいの村

対象) 小学校4年生～中学生

定員) 35名

参加費) 60,000円

申込期間) 5月5日(日)～6月28日(金)

★来月のファミリーコミュニケーションの日：7月7日(日)

10:00～12:00《自然観察会》『夏の森の生き物マガし』(参加費無料)

13:00～15:00《チョーク絵講座》『野菜・果物を描いてみよう』(参加費無料)

※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催中です。

※申込み・問合せは電話などで、お気軽にどうぞ。

神奈川県立足柄ふれあいの村(南足柄市広町1507)

電話：0465-72-2010 FAX：0465-72-2013

指定管理者：株式会社アグサ(連携協力：関東学院大学)

所管課：神奈川県教育委員会教育局支援部
子ども教育支援課

URL：http://www.ashigara-fureai.com/